

# 超スマート社会のための エネルギーハーベスティングの展開

2020年3月13日 (金) 9時から17時 (予定)

上智大学四谷キャンパス

<https://meeting.jsap.or.jp>

一般講演も受け付けておりますので是非ご投稿下さい

これまでに、熱、振動、電波などの異なるエネルギー源からの様々な環境発電技術が検討されてきました。本技術は、機能性材料、発電素子、IoTデバイスへの応用など広範な分野に関わりますが、動作原理や構成などが大きく異なっているにもかかわらず、共通の課題が多く存在します。そこで、本技術のさらなる発展と実用化のために、環境発電に関わる多くの研究者が、情報共有や研究交流が可能な場を設けました。多くの学术界、産業界の関連研究者・技術者の参加をお待ちしております。

## 招待講演者

高浦 則克 (日立製作所)	IoTプラットフォームとスマート社会の動向
森 孝雄 (NIMS)	IoTセンサー動作電源へ向けた新原理高性能熱電材料およびデバイスの開発
中嶋 宇史 (東京理科大学)	機械学習と振動エネルギーハーベスティングを活用した診断系エッジデバイスの開発
田實 佳郎 (関西大学)	圧電繊維を用いたウェアラブルセンサ
矢嶋 赳彬 (東京大学)	材料と神経回路技術による超省エネルギー環境発電用回路
八馬 弘邦 (KELK)	熱電エネルギーハーベスティングの応用展開

## 企画

エネルギーハーベスティング研究グループ  
<http://www.mesl.t.u-tokyo.ac.jp/jsap/eh.html>  
シリコンテクノロジー研究会  
システムデバイスロードマップ委員会 (SDRJ)  
<https://www.sdrj.jp>

世話人

鈴木 雄二 (東大)  
野村 政宏 (東大生研)  
秋永 広幸 (産総研)  
田中 有弥 (千葉大)